

医療用品メーカーのダイヤ工業(岡山市南区古新田)は、建設現場で働く女性向けの全身サポーターを大手ゼネコン・竹中工務店(大阪)と共同開発した。16日に発売する。

首回りから足首まで伸縮性の高い生地で覆い、負荷

## ダイヤ工業

の掛かる肩や背中などは張力の強いパーツとの二重構造で筋肉を補強する。資材運び、はしごの昇降、立ち仕事などの負担軽減が図れるという。

竹中工務店の女性技術者らの声を参考に、ダイヤ工業の女性スタッフが1月発

# 「けんせつ小町」に強い味方

ダイヤ工業が竹中工務店と共同開発した全身サポーター



## 筋肉補強サポーター 開発

16日発売

売の男性用を改良。骨盤

のゆがみを補正する機能

などを強化した。上下の

WING小町」。日本建設

改善を促している。

セパレート型で、カラー

業連合会が建築・土木業界

介護職員向けのサポーター

は黒、黒とグレーの2色。

で働く女性技術者・技能者

も開発し、働く女性を

「おしゃれ心に配慮し、

の愛称を「けんせつ小町」

支えたい」としている。

ステッチは8色から選択

としたことにちなんだ。価

格は上下セット3万3400円(税抜き)から。サイズはセミオーダー。年1千着の販売を目指す。

建設業界は震災復興事業や景気回復に伴う工事増で人手不足が続く。国は現在10万人の女性技術者・技能者を2019年には20万人に増やす目標